

競技・審判上の注意事項

- 1 A この大会は、(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規定並びに、公認審判員規定により行います。
今大会の大会運営規則
 - ア) 予選リーグは21点で打切り1ゲームで勝敗を決める
11点でチェンジエンズ(60秒以内)とする
 - イ) 決勝トーナメントは15点で打切り、2ゲーム先取の3ゲームで行う
ゲーム中のインターバルは、行いません
ゲーム間のインターバルは、60秒以内とする
 - ウ) 3位決定戦は行いません
 - B 給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。
 - C **今大会は練習時間は設けておりません**
各試合で、主審が準備出来るまでの時間は、対戦相手との練習は可とします
練習シャトルについては、各自用意してください本部では用意しません。
 - D 試合の線審は、一回戦は対戦チームよりそれぞれ1名出してください。
二回戦以降については、勝者、敗者共線審を行って下さい。
準決勝以降の試合については、審判員の大人で行います
ご協力お願いいたします
 - E 試合が連続する場合、前試合終了後10分間をあける
- 2 A 主審は、放送で案内されたら、審判用紙等を受け取り、担当コートへ行き、準備(開始時間の記入など)をしてください。
 - B 主審は、試合を行う選手の、背面のゼッケンの有無を確認して
氏名・所属チーム名が正しいか確認して下さい。
文字の大きさを6cm~10cmの高さで確認してください。
 - C 主審は、その試合の線審のイスを確認し、正しい位置での指導を行って下さい。
 - D 主審が「20秒」とコールしたら監督・コーチはコートを離れ、選手はコートに入る事。
 - E 試合が終了したら、**選手が勝者サインをする。**
- 3 A **監督・コーチについて**
 - ① (公財)日本バドミントン協会へ登録済みで、公認審判員資格を取得者であり
愛知県小学生バドミントン連盟へ、事前に加盟団体より指導者登録をした者とする。
 - ② アリーナ内では、指導者カード(吊り下げ名札)を必ず使用してください。
 - ③ コーチ席は1席とする。
 - ④ 誰がどの選手のコーチであるかの限定はしない。
 - B **監督・コーチも大会にふさわしい服装で室内用シューズを着用のこと。**
※ビーチスタイル、バミューダ、ジーンズ、裸足、サンダル等の禁止
 - C 競技場内への携帯電話又はタブレット端末の持込禁止。持ち込む場合は、電源を切るか、マナーモードにする事。(競技場内では使用しない)
- 4 A **表彰式は各試合終了後に準備出来しだい、1位のみ表彰状を授与する**
- 5 A
 - ア 競技中の怪我等の応急処置は主催者が行うが、それ以降の処置については1日スポーツ障害保険の規定範囲内での措置とし、以降の責任は負わない。
 - イ 選手の更衣は、更衣室で行うようにする。但し荷物は置かない。
 - ウ 体育館使用については、体育館利用規定に基づき、引率者は、体育館内の選手・同行者の行動について十分注意し、指導・監督をすること。
 - エ 競技場以外での事故については、主催者側は責任を負わない。
 - オ 体育館内では、体育館専用の運動靴を着用のこと。
 - カ 観客席に、忘れ物の無いようにお願いします。
 - キ ゴミ等は、必ず各自で持ち帰ること。